

人妻愛梨は

赤ちゃんが欲しいっ

隣室男子とイチャラブ托卵子作り



スマホ対応縦型作品

基本CG 18枚

本編 222枚

わあ！繋がった。
俺君、ありがと！



やっぱり
ネットが使えないと
超不便だよね〜


カチャッ

あはは、何もお礼
できないけど
お茶でも飲んでいって？


こんにちは、山河愛梨と
申します。結婚6年目の主婦です。

俺君はお隣さんで、夜間の大学に
通っているそうです。
私はパソコンに弱いので
色々助けてもらってるの！






は、俺君がPC詳しくて
ホント助かるう



ウチの主人なんか
そーゆーの
てんでダメで…

え？困ったことがあったら
なんでも言ってる？




ええ？
私にサービスしたって
何もいいことなんてないよ？
なーんてね♪



あ、あの…
それじゃさ。

今日も、そ、その…

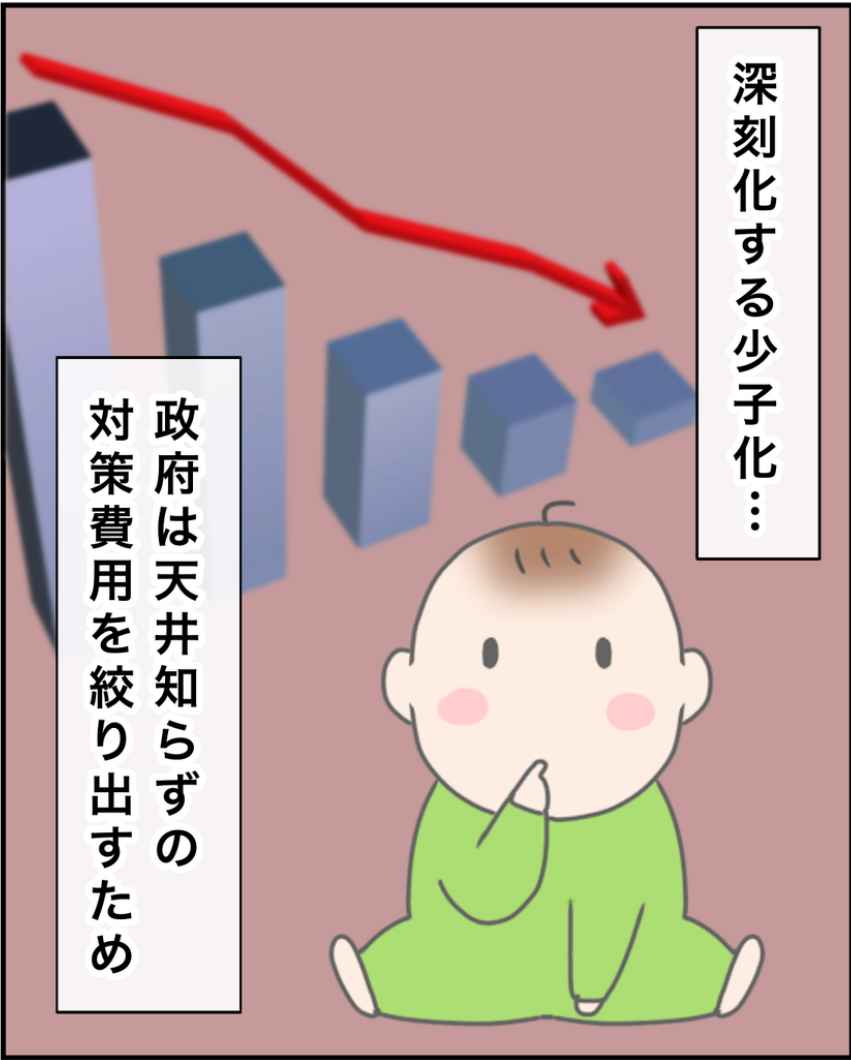
ぶるっ♡



さっそく赤ちゃん
作っちゃおっか？

いきなりこんな展開で
ごめんなさい！
これには事情がありましたて…

深刻化する少子化：



政府は天井知らずの
対策費用を絞り出すため



「国のために支え合おう」などと称し
子供のいない世帯に対する税額を
大幅に引き上げた。

子無し税!?

税



ただし！どうしても納税が
困難な場合は特例として
「公的托卵制度」を利用して
増税を回避することができる。



男子紹介



国家認定
托卵男子



よーするに
国が認定した遺伝子の優秀な
托卵男子と子作りすることで
税金を安くできるのである！

高額の税金は夫のお給料と私のパート代で払える額ではなかったため、私は悩んだ末にこの制度に応募した。

もちろん…

抵抗が無かったわけではない。

だけど夫との営みでは長らく子宝に恵まれず…

ごめんなさい
あなた…

それにしても、ああ…

まさかお隣の俺君がその「托卵男子」だったなんて…

あ、あのっ
何度も言うけど

夫には絶対ナイシヨ
だからね？



そ、それから
あのっ

これは、ふ、ふ
不倫じゃないからっ

あくまで公的な
制度の利用で…

どきどきどき

うっわ…
もーおチンポ
バキバキに…

ギィ
ッ

ギィ
ッ

ま

し

ち、違う…
今さら後悔なんて…



そうよ…
高雄が悪いんだからね…

えーっ！疲れてるって…
先月も同じこと
言ってたじゃん！



税金
上がるんだよ？

今日は赤ちゃんの日
だってゆったよね？



サイツデー！

私だって、いつまでも
若くないんだからね！

そうやって私が逡巡している間にも
俺君のおチンポはゆっくりと私の
敏感な所を刺激し続けている…

あっ…

すごっ…
熱くなって…

ぎし、

ぎし、

ぎし、

しゅるる

しゅるる

かぁ~~~~~♡

あ：そ、その：
俺君：

今日も俺君の精液
私の子宮にかけてっ

赤ちゃん
孕ませて！

公的托卵制度規約①
制度を利用する女子は積極的に
子種を求めなければならない





どクッ...

あッ!!
ふっ!

スッ

あ、っ♡

あっ♡ あっ♡
俺君っ…

私のおマンコは
待ちかねたように
さして抵抗も無く
俺君を受け入れていく…

んっ♡

ぽちゅっ♡

あ、っ♡

ぽちゅっ♡

んっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ちゅぽちゅっ♡



やだっ…私…
奥…気持ちいいっ

あぁあっ…だめっ
夫以外の人で
こんな…感じるなんてっ

んっ♡

あっ♡

んっ♡

ぢゅぽっ♡

ぢゅぽっ♡

ぢゅぽっ♡

あっ♡

ぢゅぽっ♡

ぢゅぽっ♡

あっ♡

ぢゅるぽっ♡

ええっ!?
違う…私っ
き、気持ちいい声なんて…

濡れてるのだって
せ、生理的な反応で…

あっ♡

んっ♡

あんっ♡

あっ♡

んっ♡

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ





どろろろろろ

ぐんぐんぐんぐん

かたかた〜！

ダメっ！
そんな奥までっ

ずる ははは

ちよっ…ちがつ
私っ…き、気持ち
よくなんてっ…んんっ

んんんんん
ばかっ

あゝ

んんん

あゝ

んんん

んんん
あゝ

んんん
あゝ

んんん
あゝ

んんん
あゝ

んんん
あゝ



私っ…もう…
だ…め…♡

射精してっ…
私のこと…

妊娠させてッ♡

ぢゅぢゅ♡

ぢゅぢゅ♡

ぢゅぢゅ♡

あ♡

ぢゅぢゅ♡

ぢゅぢゅ♡

ぢゅぢゅ♡





ズレ

ん!!!

あ

フ

フ

ズレ

ズレ

あ…すご…
いっぱい出てる…

膣全体に俺君の精液が
広がっていく…

軽い興奮が過ぎ去り
夫に対する罪悪感が
湧き上がっては消えた…

ピュッ!

ピュルルル!

…始めは世論の反発も強かった
当制度も年を経るにつれ徐々に
受け入れられつつあった。

一方で托卵男子と利用者女性
の間で一線を越えた関係に
発展してしまうという問題点も
指摘されていた…

ううっ
愛梨！

んっ…
高雄…

とくんっ

はあはあ…
え？大丈夫だよ？

赤ちゃん…
できるといいね

同じ日に何度も中出し
したとしても、懐妊に
繋がるとは限らない…

えっ!?
ちよっ

高雄っ?

ンゴー

ヌヌヌ

そんなことは
分かっているけど…



一度火がついた女の体は
週に一度の営みなんかでは
おさまらなくなっていた…

もお…バカっ

ムラ
ムラ
ムラ

一人で勝手に寝ちやう
なんて、酷くない?



夫のいない
昼下がりに…

私は…いつしか
俺君に夫の愚痴を聞いて
もらうようになった。

でしょー？



公的托卵制度規約②
女子は男子が速やかに射精できるように
陰茎の勃起を促さなければならぬ。

ん…いいお？
いっぱい舐めて
大きくしたげる…

んっ♡

んっ♡

んっ♡

れろっ♡

れろっ♡

れろっ♡

んっ♡

れろっ♡

んっ♡



れろっ♡

んっ♡

んっ♡

れろっ♡

ここが…いいの？
んっ…れるっ

んっ♡

ちゃぷん♡

んっ♡
ビクッてした♪

れろっ♡

ショク…

ちゃぷん♡

んっ♡

んっ♡

俺君に求められるまま
勃起したおチンポを頬張る

ん...ふ...
♡♡

オスの匂いが口内に広がり
身体が熱くなっていく...



ちらちらと俺君の表情を
確認しながら舌の腹で
彼の裏筋を丹念に舐め上げる…

俺君は満足そうに目を細めて
私の奉仕を促した。



最近は夫にもあまり求められない
淫らな奉仕を
俺君だけにしてあげている…

「フェラ上手くなったよね」なんて
からかわれ慌てて目を逸らす

ちゅっ♡
ちゅっ♡

れろっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

れろっ♡



ミーしてやるっ

んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

もーっ、なによ偉そうに
上から目線でっ！

あっ、それ
すげえっ

んっ♡





唇に力を入れておチンポを強く吸い上げる。

部屋の中に下品な唾液の水音が響いた。

本当は勃起させるためだけの
おチンポ奉仕…

あっ…やべっ
イキそう…

ただどいつしかそれは
精液をお口で受け止めることが
当たり前前の行為になっていた。

グポッ♡

グポッ♡

グポッ♡

グポッ♡

グポッ♡

ん♡

ん♡

ん♡

ふ♡

ん♡

っ♡

っ♡

っ♡



んん...
♡♡

うっ...イクッ

どひゅっ

口から溢れ出たオス臭い精液を
舌でねっとり舐めすくい
おチンポを綺麗にしていく…

そうしているうちに
緩んだおチンポはみるみる
固さを取り戻していった…



あっ…すごい…
もう大きく…♡

ふっ♡

ちゅぽっ♡

いっ♡

ずるるる♡

いっ♡

いっ♡

ちゅぽっ♡

ずるるる♡

ホント呆れるぐらい
絶倫だよー

元々は夫とのささやかな
家庭を守るために始めた
托卵制度だけど…

税金高すぎ！

どきどきどきどき

ホラ、今度は俺君が
お仕事する番だからね？

私は…私は…
この危うい関係を
楽しんでしまっている…

何でこんなポーズ
しないと
いけないのよお

ああん…もぉっ

ぽっ

かああああっ♡

あ、あのっ
じよ、じよ

女子は欲情を催す
姿態を心がけ：

男子の性交欲求を刺激
しなければならぬ！
もおおっ、スケべっ！

ええええ〜？
規約、言うの？





ぽっぽっ

ぽっ

ゴクッ

ズッ

ズッ

あめい

んあい

あっ！あっ！
俺君ツ♡

動物の交尾のように
後ろから攻められ
堪らず悲鳴を上げる…

ごめんね、高雄…
これも家庭を守るため…

ズキユミ
ズキユミ
ズキユミ
ズキユミ



あゝ♡

そう…これは
私達夫婦の
ために…あつ

あああつ…ダメえ
超気持ちいいッ♡

ん♡

あゝ♡

あつ…は…♡
奥まで…届いて…

ん♡

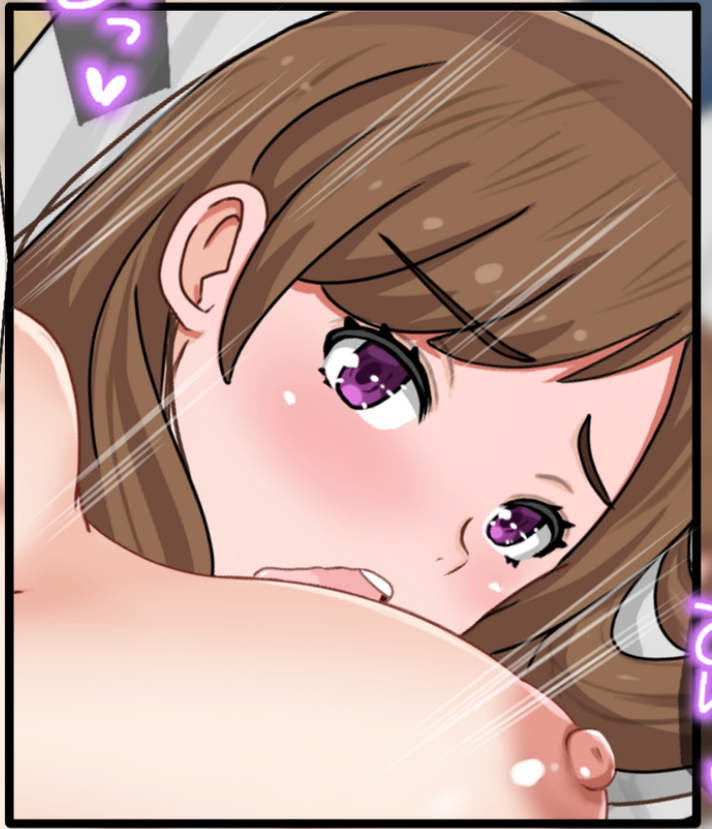
あゝ♡♡
あゝ♡♡

夫のモノより
二回りは大きいおチンポに
膣内を蹂躪され
私は速攻で追い込まれていく…

あっ♡あっ♡
すごーっ

しゅるる♡





あゝゝ

あゝゝ

お、俺君っ
ねえっ…は、はやく
出してっ

あゝゝ

だめっ
待って!

ずっほ

あゝゝ

ああ…だめだめっ
私ッ、どんだん
気持ちよくなつて…

ひああっ

ずっほ

あゝゝ



あゝゝ

ぬっほ

私は：夫への
操を立てるため

最後の…
イッてしまうこと
だけは、何とか
我慢しようとしていた



あゝん♡ バコ…♡

だめ♡

あゝん♡

あゝん♡

バコ…♡

あゝん♡

あゝん♡

バコ…♡ あゝん♡ バコ…♡

バコ…♡

バコ…♡

あゝ

あゝ

あゝ

もっ…無理ッ
精液ちようだいっ

私を…は、は
孕ませてっ

していたの
だけど…

ん

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ





俺君の精液
すっごい熱い…

はぁ〜

はぁ〜

はぁ〜

んん…熱つ…

はぁ〜

はぁ〜

ううう…
思いっきり
イッちやった…

びくっ

びくっ

ビュッ…!!
ビュッ…!!

ンモーっ！
俺君!?

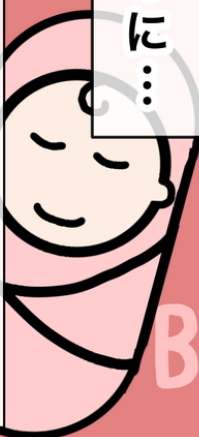
いっつも言ってるけど
私のことイカさなくても
いいんだからね？

そうよ…私…
きちんとけじめは
つけなきゃ

……

高雄のために…

私は、俺君と
赤ちゃん作ることだけに
集中すればいいんだから！



BABY
BABY

BABY
BABY

BABY
BABY